

エコにこニュース



「エコにこセンター」は多摩ニュータウン環境組合リサイクルセンターのニックネームです

＊エコにこセンターの「集めています」＊

対象は八王子市・町田市・多摩市の市民

- ・回収箱は置いていません。すべて事務室窓口にて対面で受取っています。
- ・回収物を入れてきた袋や箱などはすべてお持ち帰りください。
- ・受取ることができるのは本体のみです。

てんぷら油

対象となるのは植物性の廃食用油です。ペットボトルやポリ容器、びんなどに入れ、しっかりフタを閉めてお持ちください。未使用で賞味期限が切れ、処分したい食用油は封を切らずそのままお持ちください。

町田市にある福祉施設のボイラーで使用します。

ハブラシ

使用后洗って乾かしてからお持ちください。掃除などで使用したものも洗って乾かしてあれば受取ります。ただし、対象はプラスチック製のみで家庭で使用したものです。

回収したハブラシを原料にした「リサイクル植木鉢」をセンター正面玄関に置いています。

ワリバシ

使用したものは洗って乾かしてからお持ちください。未使用で袋に入っているものは“ワリバシ”のみにしてお持ちください。ワリバシは木製でも竹製でも構いませんが、焼き鳥やフランクフルトなどの串は対象外です。

回収したワリバシは一本杉炭焼き倶楽部に委託して炭にして、館内で販売しています。また炭化の途中で出る蒸気を冷やした木酢液も販売しています。

市民グループへの活動支援の一環として、「多摩ニュー炭」の販売もしていますのでご利用ください。

👉 多摩ニュー炭とは…

一斗缶に6キロ程度の炭が入っています。缶はデポジット(300円)しています。



陶磁器製食器の回収について

今年度も回収を予定しています。回収期間については5月号のエコにこニュースやホームページでお知らせします。

なお、回収方法や対象の食器などは昨年度までと同様です。ホームページの食器リサイクルのページで確認することができますので参考にしてください。

回収した食器を原料の一部に使用した Re 食器の販売もしています。エコマークがついているものやフタがラップ代わりになるものなどいろいろです

★こども服リユースプロジェクト★

共催 NPO 法人東京・多摩リサイクル市民連邦 “FUKUFUKU プロジェクト”

『おさがり広場』開催！

「着なくなったこども服集めます！」で集まった衣類を頒布します。今回は春ものや夏ものを中心に安価で販売(一部無料)します。～

日時 5月19日(日) 10時～16時30分
(なくなりしだい終了)

会場 エコにこセンターエントランスホール
マイバッグをお持ちください

*次回の『おさがり広場』は8月18日(日)を予定しています。

おさがりスポット

今年度よりおさがり広場の分身として、いつでも買える! 「おさがりスポット」を常設コーナーとして継続実施しています。

「スポット」では気候にあわせた衣類をハンガーにかけて常時100点ほどを100円～200円で販売しています。ぜひ、ご利用ください。

着なくなったこども服集めます!

受取時間: 10時～開館時間内 場所: エコにこセンター事務室脇

- ◇ 4月27日・28日
- ◇ 5月25日・26日
- ◇ 6月22日・23日

対象

- ・50～160サイズのこども服
- ・新品以外は洗濯し、シミや破れ、ファスナーなどの破損のないもの
- ・靴下、下着、マフラー、手袋、水着やハンカチなどの雑貨は新品のみ可
- ・洗ってある靴は受取りますが、砂や土の付着、破れているもの等は不可
- ・リュックサックやバッグは汚れや破れ、付属品の破損のない物のみ可
- ・制服・体操着は対象外

- ・すべて(土)(日)
- ・エコにこマーケットと同時開催。

※対面で受取ります。対象外のものはその場で返却します。

※上記以降の日程はエコにこニュース3月号の年間予定表をご覧ください。

※エコにこマーケットは10時～13時開催です。



🌸 4・5・6 月の主な講座など

〈〈要事前申込み〉〉 2ヶ月前の最初の開館日から申込受付開始

★エコにこ3R講座

❖おとな対象 中学生以下は参加できません。

- ・さき織り体験教室 4月4.11.18.25日 5月9.16.23.30日
6月6.13.20.27日 すべて(木)
- ・お花の教室 4月12.26日 5月10.24日
6月14.28日すべて(金)
- ・おとなのための工作教室 5月22日 6月26日 すべて(水)
- ・Tシャツぞうり教室 4月10日(水) 5月12日(日) 6月25日(火)

❖こども対象 小学校1年生～中学校3年生まで

※小学校1年生～3年生までは要保護者同伴

- ・こどもこうさく教室 5月3日(金)



★エコにこマーケット

出店申込みは2ヶ月前の最初の開館日～開催月の最初の開館日まで
(キャンセル待ち含む)

4月27.28日 5月25.26日 6月22.23日 すべて(土)(日)

〈〈事前申込み不要〉〉 各受付時間内に直接お越しください。(時間は受付時間)

★こうさくの時間 “陶芸” 4月13日 5月18日 6月8日
すべて(土)10時30分～12時

★こでん診療処 4月3.24日 5月8日 6月5.19日
すべて(水)13時～14時

★電子工作サロン 4月6日 5月4日 6月1日
すべて(土) 13時～14時

★おもちゃ病院 5月11日(土) 13時～14時30分



清掃工場だより

3月、4月と言えば、卒業、入学、異動、転勤、引越し、入社、退職など、皆さんの周りでも大なり小なり環境が変わる季節かと思えます。新しい出会いや成長のチャンス・・・私にはとっては花粉の季節でもあります。(泣)

ところで、なぜ日本は4月から新年度が始まるのでしょうか。ふと気になったので、インターネットで調べてみました。外国の新年度は、アメリカが10月1日、ドイツ・フランスなどヨーロッパの国々が1月1日、イギリスやカナダは日本と同じ4月1日のようです。

日本の会計年度の始まりが4月となったのは明治19年からで、米を年貢として納めていた時代から明治になり、現金で納税するスタイルが変わったため、農家が秋に収穫した米を現金化して納税し、それを国が確認して予算を組むというプロセスが必要になったからという説が見つかりました。

ふむふむ。なるほどね～と思いながら、さらにインターネットで調べると、年度に関する法制度がなかった明治時代は、国の赤字を解消するため、次の年の予算を前の年に繰り上げ4月始まりになったという説もありました。明治6年度までは1月が、明治8年度から10年度までは7月が始まりだったようです。

へえ～と思いながら、国によって始まりが異なる理由としては、風土に根付いた前者の説の方がいいなー、などと一人勝手に納得していました。

理由はさておき、日本の始まりの季節としては、1月の寒い季節より桜が咲き草木が芽吹いてくる春が日本人には馴染みやすいようにも思えます。

昨年度は電気火災事故の対応などに追われた1年でしたが、今年度は気分一新、新たな気持ちで頑張っていきたいと思えます。

*****多摩ニュータウン環境組合多摩清掃工場

「YOU-YOU」ボード」の紹介

YOU-YOU ボードは「譲ります・譲ってください」の情報交換のしくみです。情報提供できるのは八王子市・町田市・多摩市の在住在勤在校の方に限られていますがどなたでもアクセスすることは可能です。ただし、センターでの手続きが必要です。詳しくはホームページや館内チラシでご案内しています。またお気軽に電話や窓口でお尋ねください。

YOU-YOU ボードのページ→



編集発行 多摩ニュータウン環境組合リサイクルセンター

ニックネーム エコにこセンター (10時～17時 月曜休館)

エコにこセンターは、八王子市・町田市・多摩市で構成する多摩ニュータウン環境組合の施設です。センターの運営業務は特定非営利活動法人東京・多摩リサイクル市民連邦が受託しています。

TEL 042-374-6210 FAX 042-374-6214 206-0035 多摩市唐木田 2-1-1

メール recycle@tama-seisokojo.or.jp HP <https://www.tama-seisokojo.or.jp>

ツイッター「タマちゃん@エコにこセンター」 <https://twitter.com/econico1>

